

道路陥没を未然に防止するため路面下の空洞調査を実施します



令和7年（2025年）6月5日

東海市記者会見資料

土木課

埼玉県八潮市で発生した道路陥没は重大な社会問題となったことから、本市においても道路陥没のリスクを未然に防止するため、空洞探査車による路面下空洞調査を実施します。調査対象路線については、重要度の高い**緊急輸送道路及び幹線道路・補助幹線道路を5年サイクル**で継続的に実施していくものです。

【主な事業内容】

- ・調査箇所
 - (1) 令和7年度（2025年度） 緊急輸送道路（道路延長：29.2km、調査延長：69.4km）
 - (2) 令和8年度（2026年度） 幹線道路、補助幹線道路（道路延長：30.9km、調査延長：63.8km）
- ・調査内容
 - (1) 一次調査 空洞探査車によるレーダデータを取得し、陥没危険度を【要緊急対応】
【陥没危険度A】【陥没危険度B】【陥没危険度C】で評価
※ 陥没危険度については、国土交通省の調査要領に準じ、「空洞の地表面からの深さ」と「空洞の幅」により評価
 - (2) 二次調査 一次調査のうち陥没危険度Bについて、スコープによる内部状況の確認、発生原因や傾向の調査

【今後の予定】

- ・5年サイクルとし、令和7年度（2025年度）～令和11年度（2029年度）を1巡目とする。

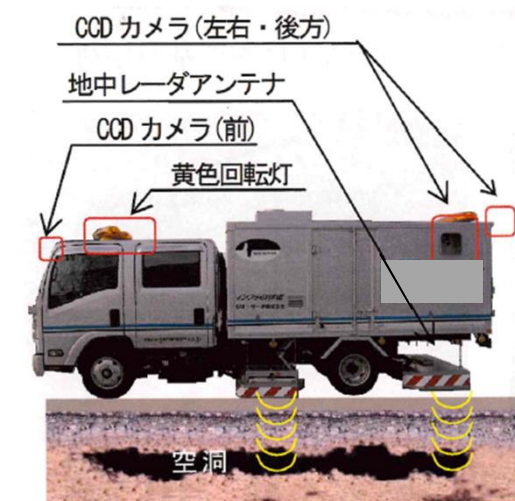
年 度	内 容
令和7年度（2025年度）	【調査】 緊急輸送道路 【補修】 要緊急対応の箇所
令和8年度（2026年度）	【調査】 幹線道路、補助幹線道路 【補修】 要緊急対応の箇所
令和9年度（2027年度） ～11年度（2029年度）	【補修】 陥没危険度Aの箇所 （陥没危険度B、Cは経過観察とし、 日常の巡視等で路面の変状を確認）

【予算措置】

<歳出>

路面下空洞対策事業 18,090千円

問合せ 都市建設部土木課 担当:村山（むらやま） 052-613-7826、0562-38-6413

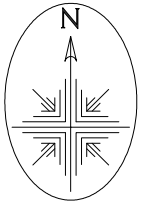


- ・探査深度：2.0m程度
- ・探査能力：縦0.5m×横0.5m
×厚さ0.1m以上のもの

名古屋市
港区

名古屋市
南区

名古屋市
緑区



大
府
市

古
屋
海

知
多
市

東
浦
町

- ：緊急輸送道路（R7）
- ：幹線道路・補助幹線道路（R8）
- ：国道・県道等